

町田市議会だより



No.237

令和7年7月30日発行

編集：議会運営委員会 発行：町田市議会
〒194-8520 町田市森野2-2-22

令和7年(2025年)
第2回定例会
6月2日～6月25日

市議会ホームページもご覧ください。

<https://www.gikai-machida.jp/>

町田市議会へのご意見をお寄せください。

電話 042-724-4049 FAX 050-3161-7663
eメール gikai@city.machida.tokyo.jp



町田市議会
スマートフォン
サイト

- ・お寄せいただいたご意見の要旨が広報紙等で紹介される場合がございます。ご了解の上、送信ください。
- ・誹謗中傷、個人情報などは送信しないでください。
- ・原則として個別の回答は行いません。

第8回 高校生と 町田市議会議員の 意見交換会 開催決定！

11.2[日]
13:30～16:00
@町田市庁舎



参加したい高校生
を募集しています!!
※市内在住・在学の
高校生40名程度



昨年の様子
がYouTubeで
観られます!!



前回の意見交換会の様子

意見交換

発表

表決体験

令和7年度
6月補正予算を可決

9月3日から募集開始予定です。詳細は町田市議会ホームページに掲載していきます。

▼お申込み・お問い合わせ - 町田市議会事務局

TEL:042-724-4049 MAIL:gikai@city.machida.tokyo.jp

主な内容

- 2～4面★一般質問
5面★本会議の質疑から ★請願の処理経過及び結果報告
★第17期町田市議会改革調査特別委員会を開催
★虚礼廃止について
6面★委員会の審査から
7面★第2回定例会 議案審議結果一覧表
★可決した主な議案の内容
8面★議員の辞職 ★議会の人事等
★意見書(要旨) ★委員会の行政視察
★常任委員会の活動状況 ★6月定例会の日程

本定例会は、6月2日から6月25日まで24日間にわたり開催され、議案20件、請願7件を審議しました。

審議の結果、市長提出議案は17件を可決、承認しました。

議員提出議案は1件を可決、2件を否決しました。

また、市民から提出された請願は7件を不採択としました。

一般会計と特別会計を合わせた6月補正予算額は30億3,037万5千円となります。一般会計補正額のうち歳入は、分担金及び負担金:△2億7,051万1千円、国庫支出金:20億3,971万2千円、都

令和7年度
6月補正予算
のあらまし



おく栄一副議長 を選出

【就任のあいさつ】

市民の皆さまには、日頃より町田市議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

6月定例会におきまして、議員各位のご推挙により、副議長に就任いたしました。

微力ではございますが、責務の重大さを自覚し、市民の皆さまの負託に応えるため誠心誠意努めてまいります。今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度(2025年度) 6月補正 会計別予算構成表

(単位:千円)

区分	補正前の額	構成比(%)	補正額	計	構成比(%)
一般会計	193,075,411	58.4	3,021,429	196,096,840	58.8
国民健康保険	40,057,055	12.1	0	40,057,055	12.0
介護保険	40,916,864	12.4	0	40,916,864	12.3
後期高齢者医療	14,556,566	4.4	8,946	14,565,512	4.4
特別会	2,237,422	0.7	0	2,237,422	0.7
下水道事業	21,196,305	6.4	0	21,196,305	6.3
収益的	12,202,690	3.7	0	12,202,690	3.6
資本的	8,993,615	2.7	0	8,993,615	2.7
病院事業	18,529,290	5.6	0	18,529,290	5.5
収益的	16,409,888	5.0	0	16,409,888	4.9
資本的	2,119,402	0.6	0	2,119,402	0.6
小計	137,493,502	41.6	8,946	137,502,448	41.2
合計	330,568,913	100.0	3,030,375	333,599,288	100.0

総務費

財政管理費の財政事務費:

給付費:596,455千円、

支出金:11億2,349万9千円、財産収入:1億8,229千円、諸収入:1億4,979千円、市債:1億9,000万円で、歳出の主なものは次のとおりです。

民生費

3億5,924万4千円。児童福祉総務費の認可外保育施設利用者補助事業費:1億1,412万9千円、保育・幼稚園費の施設型給付費:824万9千円、地域型保育給付費:596,455千円、

教育費

学校施設費の小学校施設費:992万4千円、保健給食費の給食費公会計事業費:1億7,455万3千円。

民間保育所運営費:558万8千円、生活支援費の生活支援費:18億8,404万2千円。

詳細は、町田市ホームページ内「町田市の予算」のページをご覧ください。



9月定例会のお知らせ(予定)

月日	内容
27(水)	本会議(提案理由説明)
28(木)	本会議(議案説明)
1(金)	本会議(一般質問)
2(土)	本会議(一般質問)
3(日)	本会議(一般質問)
4(月)	本会議(一般質問)
5(金)	本会議(一般質問)
8(月)	本会議(質疑)
9(火)	議会運営委員会
10(水)	(文教社会・建設)
11(木)	(総務・健康福祉)
12(金)	(総務・健康福祉)
16(火)	常任委員会(意見集約)
17(水)	常任委員会(意見集約)
19(金)	(総務・健康福祉)
30(火)	議会運営委員会

日程は変更になる場合があります。請願・陳情の受付締切は、8月27日(水)午後5時です。
※受付締切日にご注意ください。

一般質問

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。
※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



6月5日、6日、9日から11日の5日間にわたり、29名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。
※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。



加藤真彦 (自由民主党)
米価高騰による学校給食への影響は。

学校教育部長 学校給食の量及び必要な栄養価を維持するために食材購入予算増額の検討を行っています。

町民の合理的配慮を進めるためには、条例について知ってもらう必要がある。今後どのような取組を予定しているか。

地域福祉部長 企業や大学

米価高騰影響／共生社会／都道／





通学のイメージ

細野龍子 (日本共産党)
統合後の感想を保護者や児童、教職員にアンケート調査すべきかどうか。

学校教育部長 学校統合に関するものについても、必要に応じて学校評価アンケートの自由意見欄に記述、記載をいただくものと考えています。

学校教育部長 学校統合により遠距離通学の路線バス利用者はそれぞれ何人か。

学校教育部長 路線バス通



秋田しづか (諸派)
会計年度任用職員の公募を経ない再任用の上限回数を撤廃してはどうか。

総務部長 上限回数について、雇用の機会均等、平等取扱いの原則及び成績主義の観点から4回までとしてきました。今後ともこれまでと同様の取扱いを継続していきます。

町民生活部長 ロケ支援としてフィルムコミッションを設置してはどうか。

会計年度任用職員の公募を経ない再任用の上限回数撤廃





パラスポーツ用車いす「パラサポ!ミライ」

石川好忠 (自由民主党)
待機児童について25年4月の待機児童数の状況と24年度に待機児童対策として取り組んだことは何か。

子ども生活部長 待機児童数は40人となり、昨年と比べ12人増加しました。余裕施設活用型1歳児受入事業を実施する認可保育所を、南地域と鶴川地域で追加し、認可保育所の定員の年齢構成を見直し、リーナ整備を進めています。



おぎ重太郎 (諸派)
相原駅西口交通広場の一般車両の滞留問題について、解決に向けた進捗状況をお答えください。

道路部長 25年3月に、市が検討した再配置案について、町内会及び南大沢警察署に同意をいただき、秋頃の着工に向けて準備を進めています。

交通広場の再配置の検討内容について、その詳細をお答えください。

相原駅西口交通広場の滞留問題





おぎ重太郎 (諸派)
相原駅西口交通広場の一般車両の滞留問題について、解決に向けた進捗状況をお答えください。

道路部長 25年3月に、市が検討した再配置案について、町内会及び南大沢警察署に同意をいただき、秋頃の着工に向けて準備を進めています。

交通広場の再配置の検討内容について、その詳細をお答えください。

相原駅西口交通広場の滞留問題





おぎ重太郎 (諸派)
相原駅西口交通広場の一般車両の滞留問題について、解決に向けた進捗状況をお答えください。

道路部長 25年3月に、市が検討した再配置案について、町内会及び南大沢警察署に同意をいただき、秋頃の着工に向けて準備を進めています。

交通広場の再配置の検討内容について、その詳細をお答えください。

相原駅西口交通広場の滞留問題





いわせ和子 (自由民主党)
町田市耐震改修促進計画の改定のポイント。

櫻井副市長 2000年5月以前に建築された耐震基準の木造住宅に対し、耐震化の目標を定め、それに向けた支援を拡充していくことです。

改定までの取組予定は。

都市づくり部長 計画素案作成の作業を25年11月中を目途に実施していきます。年明け1月に市民意見募集を行い、

町田市の耐震化施策について





いわせ和子 (自由民主党)
町田市耐震改修促進計画の改定のポイント。

櫻井副市長 2000年5月以前に建築された耐震基準の木造住宅に対し、耐震化の目標を定め、それに向けた支援を拡充していくことです。

改定までの取組予定は。

都市づくり部長 計画素案作成の作業を25年11月中を目途に実施していきます。年明け1月に市民意見募集を行い、

町田市の耐震化施策について





いわせ和子 (自由民主党)
町田市耐震改修促進計画の改定のポイント。

櫻井副市長 2000年5月以前に建築された耐震基準の木造住宅に対し、耐震化の目標を定め、それに向けた支援を拡充していくことです。

改定までの取組予定は。

都市づくり部長 計画素案作成の作業を25年11月中を目途に実施していきます。年明け1月に市民意見募集を行い、

町田市の耐震化施策について





戦後80年目の
平和学習の取組



渡辺さとし(まちなみクラブ)
戦後80年目の今年。市の戦争の記憶・記録を継承するための取組にはどのようなものがあるか。
政策経営部長 6月に中央図書館で戦争・平和関連図書特集コーナーの設置、7月に市庁舎イベントスタジオで戦時資料展示を予定しています。
町田市長 戦争を知らない次の世代に対する市の新たな取組にはどのようなものがあるか。

政策経営部長 26市共同で、多摩地域平和ユース研修事業の実施を予定し、26年2月に平和サミットの開催予定です。
町田市長 市立小・中学校の教育現場における平和学習の取組にはどのようなものがあるか。
指導室長 戦争の時代を体験した方や伝え聞いている方を招き、出前授業を行っている学校があります。24年度に修学旅行の行き先を広島にした中学校は1校ある現状です。



不登校への
支援策を問う



佐々木智子(日本共産党)
町田市における不登校の現状と別室登校している児童生徒への支援について問う。
学校教育部長 小学生が484人、中学生が866人となり、10年間で小学生は4.3倍、中学生は2.7倍となっています。校内教育支援センターは中学校は全てあるんですが、小学校は保健室とかを使って対応しています。
子ども食堂の開設状況 行政支援の在り方を問う。
子ども生活部長 市内に31か所開設しています。支援策は、運営費用を対象に補助金を交付しており、町田市子ども食堂ネットワーク連絡会で、意見交換を行っています。
町田市長 4月1日から始まった「高齢者補聴器購入助成制度」の周知徹底を図るべきだが、いきいき生活部長 今後、高齢者の方が集まるイベントなどで周知を図っていききたい。



中心市街地の
ちづくりその34



三遊亭らん丈(自由民主党)
町田駅周辺の開発に向けて相模原市との連携をどのように進めていくのか。
櫻井副市長 両市が一体で発展していくために、地区の特色を生かして機能分担を図っていくことを確認しました。道路整備に関する事項を中心に連携強化に努めていきます。
町田市長 選挙ポスターの品位保持に関する公職選挙法の改正内容を問う。



安全を守る推進
／小山田地区



小野寺まなぶ(公明党)
多摩地域は子どもたちも多く、ぜひ交番を設置してもらい、地域の安全対策を強化してほしいと要望がある。
防災安全部長 小山多摩境公園の一部に建設する計画で、工事中も公園が利用できる計画をしています。そのため、安全距離や資材置場の確保は困難で、工事がしにくい現場であるということです。市は、公園利用者の安全を確保し、最大限確保できる工事範囲を改めて検討し、計画を立案できるように協力していきます。
町田市長 忠生579号線1期については、第1工区と第2工区を一体化した道路線形で、切れ間なく第2工区についても、整備を進めてほしいと強い要望がある。
道路部長 市としても地元からの声は認知しており、切れ間なく整備できるよう進めていきたいと考えています。



笑顔あふれる
町田を目指して



熊沢あゆり(諸派)
市内公園に土砂災害警戒地域にあたる所があると思うが対策はどうしているのか。
都市整備担当部長 現場で随時、目視点検を行うなどするほか、遊びに来た子どもたちでも理解できるように、注意を促す看板を設置するなど、適切に対応していきたい。
町田市長 学校選択制については早い時期から児童に対して周知すべきと考えるがどうか。
学校教育部長 説明会の案内の配付を8月上旬に早めていきます。各学校の情報の見やすさ、分かりやすさについて、今後も工夫をしていきます。
町田市長 金井小学校校区は遠距離から通学する児童がいる。その解消のために早期に建て替えすべきと考えるがどうか。
学校教育部長 統合や建て替えの検討が先となる地区については、時期が近づいた時点で改めて検討する予定です。



市民の
迅速な対応を！



中川幸太郎(諸派)
小学生の朝の居場所に、状況は。
学校教育部長 猛暑や雨の日の際には、各小中学校の環境や見守り状況に応じて昇降口を早めに関することで対応しています。なるべく教職員の負担が増えないように配慮しながら、各小中学校の状況に合わせた対応をしていきます。
町田市長 家庭菜園の害獣被害について、対応は。



工芸館の
国宝や重文は無



吉田つとむ(無所属)
工芸館の収蔵品には国宝や重要文化財はあるか。
文化スポーツ振興部長 国が指定した工芸品はありませんが世界の名品たる美術館と比較し遜色ない特色あるコレクション形成ができています。
町田市長 町田市の作家や芸術家の著明作品の収蔵がない一方で、工芸館が収蔵する主要作品は町田市とどのような関係があるのか。
文化スポーツ振興部長 直接のいわれはありません。企画展で評価を受け、市の財産となつてのコレクションが形成されていると考えています。
町田市長 モノレールの町田延伸は、沿線予定地の規制緩和の先行決定ではないか。
都市づくり部長 都の制度活用方針などに倣って、容積や斜線制限などの緩和を適切に運用し、良好な都市開発の誘導を図っていききたい。



市民ホール
を・もしも手帳替



松岡みゆき(無所属)
市民ホールは築50年で耐用年数残り8年。避難所や経済効果のため建て替えを。
文化スポーツ振興部長 25年度中に策定予定であります(仮称)町田市文化芸術のまちづくり計画の中で、検討をしていきたいと思っています。
町田市長 病気等で意思を伝えられないときに備えて、どんな治療を受けたか、横浜市の「もしも手帳」を検討すべき。
子ども生活部長 議員からご紹介の事例を含め、現在整備を進めています子どもクラブの参考として考えています。



CFCCI
通学路安全対策



おんじょう由久(公明党)
CFCCIの実践と理解の浸透と定着が必要だが。
町田市長 特に子どもの参画や居場所づくりに力を入れ、取り組んでいるところでございます。子どもの参画を推進していくことで子どもと地域の関わりが広がり、行動につながっていくと考えております。
町田市長 ごみの不法投棄の対策状況は。
環境資源部長 ごみ収集課で相談を受け、有効な対策の助言を行っています。再発防止の取組として24年度注意看板を108枚貸与し、パトロールを198回実施しました。
町田市長 統合後の小学校の通学安全性確保が重要だが、日程感。
学校教育部長 6月中旬に保護者に対して、アンケートの結果をお知らせするとともに、新たな通学経路での登校を開始する予定になっています。



市民アンケート
自由意見より



新井よしな(無所属)
市民団体がとったアンケートの自由意見「美術館計画は再検討を」と述べたが、市長が発言を聞かないので会場から聞いて！と声があり、市長は自分に野次を言うなら出ていけ！と暴言を吐いた。等の意見に対し市の見解は。
文化スポーツ振興部長 アンケートは市が実施したものではありませんので、見解を述べる立場にはありません。
町田市長 はっとterrace westは捨てさせない環境が重要では。経済観光部長 日中は、はっとまちだから見守りや声かけなどポイ捨てを未然に防ぐ取組も実施しています。はっとterraceは、植栽やデザイン性の高い木製ベンチを配置し、夜間はフットライトで明るくするなど演出しています。清潔で雰囲気の良い空間をつくることで、捨てにくい環境を維持していきます。



はっと terrace west



資源ごみ
処理



藤田 学(自由民主党)
資源ごみ処理施設整備の遅れに伴う財政負担と今後の対応は。
榎本副市長 財政負担は、約2億円が毎年必要となりま。安定した資源化のため相模原地区の施設整備を着実に進めることが重要と考え、今年度内の用地取得完了を目指す。土地所有者との協議を続ける一方で、収用手続も着実に進めたい。
地域福祉部長 建物を新設または改修する際に設置を義務づけ、整備基準の周知活動に努めていきたいと思います。
町田市長 町田市教育委員会が目指すインクルーシブ教育は。学校教育部長 特別支援教育の充実を図ることが、インクルーシブ教育の構築につながると捉えているところです。
町田市長 民間施設も含めてみんなのトイレの設置を広められたい。



障がい者 地区の条例／ 鶴川地区の渋滞



森本せいや(まちだ市民クラブ) 障がい者差別をなくし誰もがともに生きる社会づくり条例をいかに職員が理解し、各種施策に反映させていくか。 **榎本副市長** 今後も研修を行うことで、全ての職員が障がいへの理解を深め、市民の皆様へ寄り添った考え方ができるよう努めていきます。 **町行政** 行政にとって文書、言葉は重要だ。既に行われてい



学校の熱中症対策／教材の備品化



矢口まゆ(諸派) **夏季の体育着登校、スポーツドリンクや日傘、凍らせたペットボトルの利用など全校統一して許可を。** **指導室長** スポーツドリンクは検定会等を開き対応していきたいと考えています。体育着登校は通気性のよいポロシャツの着用も柔軟に選択できるように、統一した指針を示すことは考えていません。 **熱中症特別警戒アラート** が出た時には全校休校とあらかじめ取決めを。 **指導室長** 都立学校では、原則、校内外での教育活動について中止、または延期するとしています。町田市も同様の扱いとする予定です。 **個人購入の教材(彫刻刀や裁縫セットなど)**は備品化できるものがないか議論を。 **学校教育部長** 学校教材費に関する検討委員会で見聞など予定しています。



新設された成瀬小学校について



佐藤和彦(まちだ市民クラブ) 開校して約2ヶ月が経過し、児童の状況を含めて学校運営全般についての所感を。 **学校教育部長** 教員が増えたことで、教員間で協力、工夫しながら児童と接していることを学校から聞いています。 **成瀬小学校の今後について**の取組は。 **教育長** 28年4月の使用開始に向け充実した教育の推進、新校舎に通学する際の安全対策や新校舎の整備、地域活用型学校を目指した施設の使い方など検討を進めていきます。 **成瀬小学校が開校したこと**でどのような成果を期待し、今後の学校統合に波及させていけると考えているのか。 **教育長** 子どもたちと歴史をつくっていく高いモチベーションを教育内容や授業に反映させ、そのよさや課題の改善策をこれから続く学校に伝えてほしいと思っています。



小田山田／相原駅／移動者障がい者



小野りゅうじ(まちだ市民クラブ) **急な通院のためのタクシー券支給を含め、通院交通費助成制度等の個々の制度のデメリットを補完可能な、総合的な検討を始めてはどうか。** **地域福祉部長** 障がいのある方のニーズや社会環境の変化を適切に捉え、これまでと同様にしっかりと研究を進めていきたいと考えています。 **防犯カメラ管理責任者の判断で、防犯カメラの映像を**確認してはどうか。 **都市整備担当部長** 今回の下山田山王林公園の件も含め、公園の管理運営上、支障がある場合は映像データを確保するなど、警察とも相談しながら再発防止に努めていきます。 **相原駅の昇降機がFM契約に移行するのはいつか。** **道路部長** 27年度から30年度にかけて予定の更新に合わせ、順次フルメンテナンステナンス契約に移行していきます。



シブ社会の実現



今村るか(まちだ市民クラブ) **策や新校舎の整備、地域活用型学校を目指した施設の使い方など検討を進めていきます。** **成瀬小学校が開校したこと**でどのような成果を期待し、今後の学校統合に波及させていけると考えているのか。 **教育長** 子どもたちと歴史をつくっていく高いモチベーションを教育内容や授業に反映させ、そのよさや課題の改善策をこれから続く学校に伝えてほしいと思っています。



忠生33号線の安全対策を全う



若林章喜(まちだ市民クラブ) **芝溝街道から町田街道をつなぐ忠生33号線は、歩道が狭くスピードを出す車が多くなる危険な道路である。さらなる安全対策を求める。** **道路部長** 地域の方の声を聞き、警察と連携、調整を図りながら、効果的な対策を講じていきたいと考えています。 **不登校対応巡回教員のサポート体制の充実を求める。** **学校教育部長** 今後も引き



「ツ」する環境整備を！



戸塚正人(まちだ市民クラブ) **学校再編での校庭や体育館利用への影響はどうか。** **文化スポーツ振興部長** スポーツ団体の活動内容に変更が生じることを想定しています。スポーツ施設の利用案内や近隣の学校施設の活用に向けた調整を行っています。 **学校再編の学校跡地に「する」スポーツの環境整備をするべきかどうか。** **文化スポーツ振興部長** 引き続き学校予定地等におけるスポーツ施設整備を進めることとで利用しやすい身近な環境の充実に取り組んでいきたい。 **スポーツ施設の利用料金について**青少年育成や健康寿命に資する団体への減免規定を設定すべきかどうか。 **財務部長** 所管部署が基本方針にのっとり算定してその後、財務部で懇談会等を開き、ご意見も踏まえながら決めていきたいと考えています。



金利上昇による影響について



白川哲也(まちだ市民クラブ) **学校統合など建設事業において市債発行額の増加が見込まれ、金利上昇により公債負担が増大する中、どのような方針で市債発行を進め、負担増を抑制する考えか。** **財務部長** 将来的に金利が上昇した場合でも起債の発行によって事業費の財源を賄うことを基本的な方針としています。実質公債費比率や年度末残高などの指標を基に、将来の公債費負担を慎重に考慮していきたいと考えています。 **金融機関融資利率上昇に伴い町田市中小企業融資制度補助率引上げや事業者への負担軽減策は検討しているか。** **経済観光部長** 最新の長期プライムレートを参照し、変更が必要かどうか、現在、検討している段階であります。補助利率の変更につきましては、融資利率が確定した後に検討していきます。



水分補給をしている様子



消／学格差の統一



田中美穂(日本共産党) **子どもの「体験格差」解消のため、東京都の補助事業を活用し、多様な体験機会を保障してはどうか。** **子ども生活部長** 都が、全ての家庭の子どもや保護者が一緒に楽しめるような事業などを企画、実施する場合に補助すると聞いています。町田市は冒険遊び場など、体験機会を提供しています。補助対象となる場合は活用予定です。



谷戸の原風景を壊す計画撤回を



殿村健一(日本共産党) **「公共住宅」の供給など、住民が住み続けられるまちづくりを求めるがどうか。** **中心市街地・モノレール推進担当部長** 森野住宅居住者への説明は、まずはJRKが対応すると考えています。建て替えが円滑に進むよう、連携して取り組んでいきます。 **入札中止と契約解除、工事費膨張、谷戸の自然と原風景壊し、市民合意がない芹ヶ谷公園パークミュージアム計画は撤回すべきかどうか。** **文化スポーツ振興部長** 引き続き、芹ヶ谷公園近隣の地域住民をはじめ、市民の方々に丁寧な説明を行いながら、事業のほうは進めていきます。 **安全と景観に配慮したインターロッキング歩道を。** **道路部長** 老朽化が進んでいる路線は安全性を優先して、大規模整備はまちづくりに併せて検討していきます。

用語の解説 本文中の青文字の解説です

- ◎ **CFCI** 【3面】 Child Friendly Cities Initiative の略。CFCI(子どもにやさしいまちづくり事業)は、「子どもの権利条約」を自治体レベルで具体化するための、ユニセフが主唱する世界的な活動のこと。
- ◎ **DEI** 【4面】 Diversity・Equity・Inclusion の略。すべての人に公正な機会を与えることで、人々が不当に偏った状況におかれることなく多様な背景を受容できる社会の実現を目指すこと。
- ◎ **熱中症特別警戒アラート** 【4面】 「熱中症警戒アラート」に加え、より深刻な健康被害に備えるため、新たに令和6年度から運用が開始されたもの。全ての人が最大限の熱中症予防行動を実践するとともに、共助や公助による予防行動の支援を行うため創設された。
- ◎ **インターロッキング** 【4面】 かみ合わせるという意味で、荷重が掛かったとき、ブロック間の目地に充填した砂により荷重分散効果が得られる舗装ブロックのこと。

本会議の 質疑から

条例・その他

**第59号議案 町田市教育
環境整備地区建築条例の
一部を改正する条例**

議員 今回5校が対象であるが、今後の新たな学校についても、基本計画などを検討する際に、建築物の用途制限の緩和等に対応するものか。

都市整備担当部長 今後についても、町田市新たな学校づくり推進計画に基づき、多様な人々が集い、スポーツや生涯学習、あるいは地域活動等を通じて交流しながら活動できる地域活用型学校の実現に向けて、集会場やスポーツ練習場等の必要な建築ができるように、都市計画手続等を行いながら対応していきます。

議員 学校施設の中に建築が可能とされている集会場やスポーツ練習場はどのような設備を想定されているのか。また、新たに加える第四種教育環境整備地区で高さ制限を25メートルにした理由は。

都市整備担当部長 集会場については、多目的室、コミュニティルーム、ラーニングセンター等を想定しています。スポーツ練習場については、屋根がついたりするとプールについても建築物となりますので、プールと想定をしているところとです。高さ制限については現状での高さ制限が高さ地区の規定による31メートルと定められているものを周辺環境への配慮として高さ制限を25メートルに強化するというものです。

第58号議案 町田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例

議員 国や都の補助金は最大限に活用できているのか。

子ども生活部長 待機児童対策として、国や東京都は多くの補助制度を設けています。待機児童対策を着実に進めていくため、国の就学前教育・保育施設整備交付金及び保育対策総合支援事業費補助金並びに東京都の待機児童解消区市町村支援事業、賃貸物件による保育所等の開設準備経費補助事業及び子供家庭支援区市町村包括補助事業を活用するなど、市が進める待機児童対策に活用できる補助制度を最大限に活用しています。

予算

**学校給食における食料物
価高騰対応事業**

議員 食料費の改定を行うことで、学校給食においてどのような効果が見込まれるか。

学校教育部長 引き続き、栄養バランス、ボリュームともに満足される給食を提供していくことが大きな効果と捉えています。食料費を増額することで、使用する野菜の種類が増え、安価な魚だけではなく、様々な価格帯の魚を選択できるなど、学校給食で使える食材について選択の幅が広がるものと考えています。

1 町田市議会定例会において採択された、請願について、次のとおり報告がありました。

**町田市の多文化共生政策
の抜本的な推進を求める
請願**

経過及び結果

今回採択されました請願の主旨及び委員会審査における請願者のご意見を踏まえ、町田市多文化共生プランの策定について、あらためて実現性、妥当性を検討いたしました。

請願では、近年、在留外国人の人数が増加しており、今後も、全国的な少子高齢化、グローバル化を背景に、外国人住民やその子どもたちが増えることが予想されることから、町田市多文化共生プランを策定してほしいとの要望がありました。この請願の趣旨は、多文化共生政策を中心となって担う新たな担当部署を設置することや、外国につながる子どもへの日本語教育支援を強化するなどの教育に重点を置いた施策を開始すること

を求めています。この請願を受け、これまでの取組状況を踏まえ、町田市多文化共生プランの策定について考察いたしました。

町田市では、町田国際交流センターと協力し、外国人向けの日本語教室や、生活等に関する相談窓口、多文化理解のための交流イベントなど幅広い支援を実施しております。日本語教室については、子どもを対象とした教室や、就学前の子どもと保護者のための教室なども行っております。

また、教育委員会では、日本語指導が必要な児童生徒が在籍している学校に、日本語指導員を派遣して、日本語指導を実施しています。さらに

2024年度からは、日本語を活用した日本語指導に加えて、児童・生徒の母語を活用した母語による日本語初期指導も実施しています。こうした日本語指導を計画的に実施するために、日本語指導を受けている全ての児童生徒について、特別の教育課程や個別指導計画を作成しています。

あわせて、庁内の関係部署が連携し、多言語による情報発信、外国人向けのごみの分別に関する講座の開催、外国人児童の就学を支援する説明会なども実施しております。

このように、既存の取組がすでに幅広く展開されており、支援体制が整っていることから、これらを引き続き着実に進めていくことが重要であり、現時点では個別計画としての町田市多文化共生プランを策定することは、妥当ではないとの認識に至りました。

今回採択されました請願の趣旨や、委員会審査における請願者のご意見を真摯に受け止め、今後も、外国人住民の方が地域で安心して生活していけるよう必要とされる支援等について検討し、実施してまいります。

第17期町田市議会改革 調査特別委員会 を開催

を

5月26日、7月18日に開催され、次の付議事件や請願の審査が行われました。

付議事件

- ① 議員の調査活動等に関する事項
- ② 議会の権能・機能強化に関する事項
- ③ 議会の情報提供に関する事項

の調査・検討

議員の寄附行為は 禁止されています

市議会では、「町田市議会議員の政治活動における虚礼廃止に関する決議」に基づき、公職選挙法の規定にかかわらず、すべてにわたり清潔な政治活動を行うことにより市民の信託に応えるため、虚礼廃止に関する要綱を制定しています。

選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは時期や理由を問わず禁止されています。また、有権者が政治家に対し寄附を求めることも禁止しています。お祭りや地域の行事等への寄附や飲食物等の差し入れなども該当します。

このことから、会費が必要とされる催し物や実費が伴う行事等にご案内いただく場合は、会費（他の参加者と同額）を必ず明示して議員にご通知くださるよう、ご協力をお願いいたします。

町田市議会議員の政治活動における虚礼廃止に関する要綱

平成元年12月1日制定
平成2年2月1日改正

この要綱は、「町田市議会議員の政治活動における虚礼廃止に関する決議」に基づき、公職選挙法の規定にかかわらず、すべてにわたり清潔な政治活動を行うことにより市民の信託に応えるため制定するものである。

記

- 1、企業・団体からの金品等の寄附は受けない。
- 2、資金集めを目的としたパーティー・事業等は行わない。
- 3、町内会・自治会、その他市の財政援助団体並びに公的行事への金品等の提供及び祝電・弔電は行わない。
- 4、新聞等への個人名刺広告の掲載は行わない。
- 5、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これに類するあいさつ状（電報その他これに類するものを含む。）は廃止する。

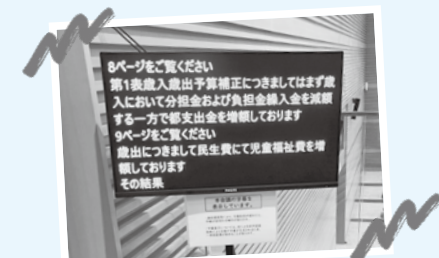
附 則

この要綱は、平成元年12月1日から適用する。

町田市議会を傍聴・視聴しませんか？

町田市議会では、議場傍聴席モニターや本会議中継における字幕表示を行うなど、傍聴・視聴環境を整備しています。

また、市議会ホームページでは、会議録の検索、議会の会期日程や議案の審議結果等の最新情報、議員の紹介、過去の市議会だよりなどを掲載しています。また、本会議、常任委員会や特別委員会のライブ中継、録画配信もインターネットで行っています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。



字幕表示モニター（議場傍聴席設置）



本会議ライブ中継

手話通訳・要約筆記（ノートテイク）を 希望する方へ

本会議や委員会の傍聴を希望する聴覚等に障がいのある方に、手話通訳者や要約筆記（ノートテイク）者の派遣を行っています。希望される場合は、傍聴希望日の8日前（土・日曜日及び祝日を除く）までに、FAX（050-3161-7663）で議会事務局までお申し込みください。

なお、手話通訳者及び要約筆記者の確保ができない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

申込内容

- ・希望する派遣の種類（手話通訳又は要約筆記）
 - ・住所
 - ・氏名
- ※申込者以外にも手話通訳及び要約筆記を希望される方がいる場合は、他○名と記載してください。
- ・傍聴希望の日時又は内容

委員会の審査から

委員会録画中継は
こちらから



町田市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願、所管事務調査による行政報告等、各所管事項について詳細にわたり審査を行っています。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

総務

6月13日に議案2件の審査を行いました。

町田市市税条例の一部を改正する条例

委員 公示送達関係で何うが、町田市は既にインターネットでやっているということか、それともこれから対応か。
市民税課長 これからの対応になります。

委員 新たなシステムの導入を考えているのか、導入の方向性について決まっていることがあれば教えてほしい。
市民税課長 現時点では未定でありまして、具体的なことは今後になります。

委員 ほかの自治体と一緒にシステムを開発したり導入したりして、まとめて管理させてもらうとか、そういったことをして、システム導入にかかる経費だとか、運用のほうも、もしかすると負担が軽減されると思うが、検討いただきたい。この件については、財務部だけではなくて、政策経営部のデジタルの担当課とも話をしたりはされるのか。
市民税課長 町田市公告式条例ということで、総務部の所管にはなりますが、今後、伝えていくことになると思います。

令和7年度(2025年度)町田市一般会計補正予算(第1号) 「防災情報設備整備事業」

委員 Jアラートの分というのは、装置自体はそんなに

変わらないものだろうと思うが、ソフトウェアの部分が変わるのか。

防災課担当課長 基本的には機種の通常の更新ということでの捉え方でいていただければと思っています。

委員 国から前倒しでいうことで補正になったということだが、具体的にどういう理由か。

防災課担当課長 理由としては、大きくは2つありまして、1つは老朽化ということと、2つ目は、今出ている情報が都道府県単位ではありますが、それが市町村単位の細分化されたものに今後、情報がおいてくるということと、その部分の更新に係る今回の予算になっています。

委員 これは後から国から補助金が出るということか。

防災課担当課長 市債、起債の、緊急防災・減災という充当率の高いもの、なおかつ交付税措置が7割という手厚い財源のものをセットで改めて通知をしてきたところです。

健康福祉

6月13日に議案3件の審査を行いました。

令和7年度(2025年度)町田市病院事業会計補正予算(第1号) 「市民病院物価高騰対応支援事業」

委員 内訳で、光熱水費と給食材料費というお話があったが、食料費高騰分はこれだけ、光熱水費はこれだけというところを教えてください。食料費の高騰ということ

ろでは、この間、病院の給食のところ、こんな苦労があったとか、こういう対応をしていたとか、教えてほしい。
経営企画室長 1つ目の内訳は光熱費のほうの支援金としては3616万4000円です。続いて、給食食料費に対する支援金に関しては51万2000円になっています。2点目ですが、食料費は食料の予算に合わせて、栄養提供はしないといけないところで、1食当たり大体20円から30円、今年度は増額させ、何とか質のしつかり伴った給食を提供させていただいているところです。

令和7年度(2025年度)町田市一般会計補正予算(第1号) 「介護サービス事業所等物価高騰対策支援事業」

委員 入所系は食費及び光熱水費、通所系は燃料費と光熱水費、訪問系は燃料費と光熱水費となっているが、今回このような支援の対象にした考え方を伺いたい。

介護保険課長 通所系の食費が入っていないわけではないですが、食事については介護報酬、公定価格外で、事業者と利用者の契約の下に行うところですが、事業所自体が価格がまちまちというところと、価格転嫁できるというところで、今回の対象となる事業には含めていません。

令和7年度(2025年度)町田市一般会計補正予算(第1号) 「定額減税調整給付金支給事業」

委員 具体的にどういった方が対象になって、市内ではどのぐらいの方が今回給付の

対象になると想定しているのか伺いたい。

生活支援課長 主に対象になる方は、24年の所得が23年所得より下回った方になります。あとは事業専従者の方々になります。この対象になる方々ですけれども、約6万3000人を見込んでいます。

文教社会

6月16日に議案4件、請願4件の審査を行いました。

令和7年度(2025年度)町田市一般会計補正予算(第1号) 「学校給食における食料物価高騰対応事業」

委員 食料物価高騰対応事業で補助がなかったらどんな影響があったのか、カロリー、量、質とか、想定はされたか。

保健給食課長 食料費が物価高騰する中で栄養士たちは、栄養バランス、おいしさを維持するために、単価が安い食料に変えられたり、様々な工夫を凝らしておいしい給食を毎日提供している状況です。仮に補助が入らないときも、食材単価が低いものに食材を入れ替えるとか、創意工夫して進めていくと考えています。

委員 こういった補助が出て、しっかりとしたバランスの取れた食事ができていますという周知を丁寧にしっかりと

していただいているのか。
保健給食課長 今も食育の観点で子どもたちに伝わるようアナウンスをしていますけれども、物価高騰の中でどういう工夫をしているというところは、まだ足りない部分も

あると思いますので、これから検討していきたい。

令和7年度(2025年度)町田市一般会計補正予算(第1号) 「保育料等第1子無償化事業」

委員 未就園児預かり推進事業だが、都の補助金を活用して行われる事業だと認識している。利用に関して保護者世帯は条件があるのか。

保育・幼稚園課長 週に最大2回です。月は、原則3か月の利用で周知をさせていただいている次第です。

委員 週に2回なので、月が最大5週としても、10回しか利用できない。都の概要をみていると、10回だと2万2000円までしか利用できないと思う。今回の説明をみていると、月額4万4000円

で20回利用できる保護者世帯は思ってしまう。今後どのように周知していくのか。

保育・幼稚園課長 予算概要に関しては月額4万4000円までと表記していますけれども、要支援家庭においては状況に応じて回数に制限なくということを考えています。ただ、多くの方は2万2000円が最大になってくるので、今後周知を行っていく際には、その点に誤解のないよう、丁寧に周知させていただきたい。

委員会 附帯決議

文教社会常任委員会では、付託された案件のうち、第54号議案令和7年度(2025年度)町田市一般会計補正予算(第1号)について、原案を可決すべきものと決し、採決終了後に左記の附帯決議を

付すべきものと決しました。

第54号議案に対する附帯決議

歳出、款3、民生費、項2、児童福祉費のうち、保育料等第1子無償化事業について、予算を執行される際には、保護者世帯における実費負担や、実際の利用制限などを明確にしたうえで、予算を執行された

い。

本会議の結果

6月25日の本会議において、第54号議案は全員一致をもって可決されました。

建設

6月16日に議案2件、請願2件の審査を行いました。

町田市教育環境整備地区建築条例の一部を改正する条例

委員 地区の特性に応じてあったが、それぞれの地区の特性とはどういう内容か。
建築開発審査課長 今回、もともとの都市計画の用途地

域が第一種低層住居専用地域にあるか、第一種中高層住居専用地域にあるか等において差が生まれるので、その特性を踏まえているということですが、

委員 周辺環境に影響を与えない制限を定めるとはどういうことか。

建築開発審査課長 周辺環境に支障が出ないようにしているのは2点あります。1点が壁面の位置の制限です。

壁面の位置は、今回、不特定多数の者が入るといふ部分がありますので4メートルという数字を入れています。もう1点、高さについては、第一種中高層住居専用地域においては31メートルまで建てられるところですが、既存の学校の最低必要な高さということで25メートルの高さを指定しているところです。

委員 地域活用型学校を想定ということだが、建築物の内容、特徴について、どのように考えているか。

建築開発審査課長 不特定多数の者が利用するというところで、プランにおいても管理上分けたりしながら行うことで、学校ではない用途が入ってきているところです。活用するのは、例えば体育館であったり、コミュニティセンター、ラーニングルーム、もしくは屋内プールということをを活用すると聞いていますので、それに合わせて、できるような用途にしているということ

委員 今まで一種と二種があったと思うが、それに加えて三種と四種を増やした理由は、

建築開発審査課長 一種、二種については給食センターの2カ所について、もともと用途地域が違いますので、それぞれ2つありました。今回は、給食センターと学校を建て替えるときのものということで三種、四種というところの整理になります。

委員 一種と三種、四種だと壁面の位置の制限が5メートルと4メートルと違うと思うが、理由はなにか。

建築開発審査課長 一種は工場に該当し、匂いとかがあり、適用しているところで、1メートル見えています。

★令和7年（2025年）第2回定例会議案審議結果一覧表

(木目田英男議員は議長のため、可否同数の場合に議長裁決により議決します。)

○ 賛成 × 反対 - 棄権 空欄は欠席			まちだ市民クラブ (7人)							公明党 (5人)				自由民主党 (5人)				日本共産党 (4人)				選ばれる町田 をつくる会 (4人)		無所属 (3人)		諸派				議決 月日								
議案 番号	議 案 名	議決 結果	戸塚止人	渡辺さとし	笹倉みどり	佐藤和彦	森本せいや	今村るか	おんじよう由久	小野寺まなぶ	松葉ひろみ	山下てつや	おく栄一	石川好忠	加藤真彦	三遊亭らん丈	藤田 学	佐藤伸一郎	細野龍子	田中美穂	佐々木智子	殿村健一	若林章喜	木目田英男(議長)	白川哲也	いわせ和子	松岡みゆき	新井よしなお	吉田つとむ		おげぎ重太郎	矢口まゆ	熊沢あやり	中川幸太郎	秋田しづか			
★ 市 長 提 出 議 案																																						
第54号	令和7年度(2025年度)町田市一般会計補正予算(第1号)	可 決 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月25日	
第55号	令和7年度(2025年度) 町田市後期高齢者医療事業会計補正予算(第1号)	可 決 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月25日		
第56号	令和7年度(2025年度)町田市病院事業会計補正予算(第1号)	可 決 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月25日		
第57号	町田市市税条例の一部を改正する条例	可 決 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月25日	
第58号	町田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例	可 決 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月25日	
第59号	町田市教育環境整備地区建築条例の一部を改正する条例	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×		○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	6月25日	
第60号	町田市中学校給食センター条例の一部を改正する条例	可 決 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月25日	
第61号	鶴川駅北口広場デッキ整備工事(その2)請負契約	可 決 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月25日	
第62号	土地の買入れについて(原町田特別緑地保全地区・原町田ふるさとの森)	可 決 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月2日
第63号	土地の買入れについて(三輪緑地)	可 決 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月2日	
第64号	2025年度東京都議会議員選挙投票用紙自動交付機購入	可 決 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月2日	
第65号	(仮称) 町田市中学校給食センター整備・運営事業契約の変更契約	可 決 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月25日	
第66号	道路上における転倒事故に係る損害賠償請求事件の和解について	可 決 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月2日		
報告第2号	令和6年度(2024年度) 町田市一般会計補正予算(専決第4号)の専決処分の承認を求めることについて	承 認 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月2日		
報告第3号	町田市市税条例の一部を改正する条例に関する専決処分の承認を求めることについて	承 認 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月2日		
報告第4号	町田市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承 認 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月2日		
報告第5号	令和7年度(2025年度) 町田市下水道事業会計補正予算(専決第1号)の専決処分の承認を求めることについて	承 認 (全員一致)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6月2日		
★ 議 員 提 出 議 案																																						
第9号	バス運転士不足の解消等に関する意見書	否 決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	議長	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	6月25日	
第10号	児童の「朝の居場所の確保」を図るための措置等に関する検討を求める意見書	否 決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×		○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	6月25日	
第11号	ガソリン税「暫定税率」の廃止ならびに、関連事業者と自治体への財政措置を求める意見書	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×		○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	6月25日		
★ 請 願																																						
第8号	日本政府に核兵器禁止条約の署名、批准を求める意見書提出についての請願	不採択	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	議長	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	6月12日	
第9号	擁壁設置工事及びエレベーター設置工事の実施を延期し、近隣住民と協議の場を速やかに設けることを求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×		×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	6月25日		
第10号	アート体験棟建設計画の中断を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×		×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	6月25日		
第11号	より開かれた説明会と正確な情報開示を行い「市民が主役の公園づくり」を求める請願	不採択	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×		議長	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	6月25日	
第12号	子どもの命を守るために再調査報告書の提言の実施を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×		×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	6月25日		
第13号	金井中学校・薬師中学校の統廃合計画の意見表明実施を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×		×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	6月25日		
第14号	新たな学校づくり計画鶴川地域の統合計画変更を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×		×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	6月25日		

可決した主な
議案の内容

第57号議案 町田市市税
条例の一部を改正する条
例

地方税法等の改正に伴い、
関係する規定を整備するため、
所要の改正をするものです。

第58号議案 町田市特定
教育・保育施設及び特定
地域型保育事業の利用者
負担額等に関する条例の
一部を改正する条例

特定教育・保育施設及び特
定地域型保育事業の利用者負
担額を無償化するため、所要
の改正をするものです。

第59号議案 町田市教育
環境整備地区建築条例の
一部を改正する条例

学校施設の多機能化や他の
公共施設との複合化など、教
育関連施設の整備を推進する
にあたり、特別用途地区とし
て「教育環境整備地区」に新
たな地区を加え、地区内の建
築物の建築制限の緩和及び強
化等を行うため、所要の改正
をするものです。

第60号議案 町田市中学
校給食センター条例の一
部を改正する条例

南エリア中学校給食センタ
ーの建設工事の遅延に伴い、
同センターの開業日を変更す
るため、所要の改正をするも
のです。

第61号議案 鶴川駅北口
広場デッキ整備工事(そ
の2)請負契約

鶴川駅周辺再整備基本方針

第62号議案 土地の買入
れについて(原町田特別
緑地保全地区・原町田ふ
るさとの森)

市街地に近い貴重な自然環
境を保全するため、原町田特
別緑地保全地区及び原町田ふ
るさとの森の用地を取得する
ものです。

第64号議案 2025年
度東京都議会議員選挙投
票用紙自動交付機購入

2025年度に実施する東
京都議会議員選挙の投票事務
において使用する、投票用紙
自動交付機について、物品供
給契約を締結するものです。

第65号議案 (仮称)町
田市中学校給食センター
整備・運営事業契約の変
更契約

南エリア中学校給食センタ
ーの建設工事の遅延に伴い、
同センターの開業日を変更す
るため、事業契約の変更契約
(3回目)を締結するもので
す。

第66号議案 道路上にお
ける転倒事故に係る損害
賠償請求事件の和解につ
いて

道路上における転倒事故に
係る訴訟(損害賠償請求事
件)について、和解による解
決を求めるものです。

に基づき、駅南北の連絡性を
向上させるため、鶴川駅北口
広場デッキを整備する工事請
負契約を締結するものです。



議員提出議案

意見書 (要旨)

本定例会では意見書 1 件を可決し、議長名で関係行政庁へ提出しました。要旨は次のとおりです。

ガソリン税「暫定税率」の廃止ならびに、関連事業者と自治体への財政措置を求める意見書

依然として物価の高騰が国民の暮らしを直撃している現状に鑑み、ガソリン税の「暫定税率」はただちに廃止すべきである。

「暫定税率」の廃止に伴い、事業者や地方公共団体に影響が出ないよう政府に「暫定税率」の廃止が円滑に実施されるよう、揮発油の製造者又は販売業者に負担を極力及ぼさぬよう、必要な財政上又は法制上の措置を講じること、地方揮発油譲与税額の減少が地方公共団体の財政に悪影響を及ぼさぬよう、減収額を地方公共団体に補填するため必要な措置を講じることを求める。

内閣総理大臣ほか6件宛て

議員の辞職

東 友美
(5月20日付)
村松 としたか
(5月20日付)

議会の人事等

【副議長】
副議長の交代
就任 おく 栄一
(6月2日付)
辞任 山下 てつや
(6月1日付)

【議会運営委員会】
委員の交代
就任 小野寺 まなぶ
(5月21日付)
就任 おんじょう 由久
(6月2日付)
辞任 村松 としたか
(5月20日付)
辞任 おく 栄一
(6月2日付)

【災害対策委員会】
委員の交代
就任 おく 栄一
(6月2日付)
辞任 山下 てつや
(6月1日付)

【東京都十一市競輪事業組合議会議員】
議員の交代
選出 おんじょう 由久
辞任 おく 栄一

【東京都六市競艇事業組合議会議員】
議員の交代
選出 おんじょう 由久
辞任 おく 栄一

【東京都後期高齢者医療広域連合議会議員】
選出 今村 るか

【町田市都市計画審議会委員】
委員の交代
推薦 おんじょう 由久
辞任 村松 としたか

委員会の行政視察

各委員会は、情報を収集し、専門的知識を深め、優れた施策を市政に反映させるため、先進地等を視察して、特定事件について調査をします。5つの委員会が次のとおり視察に行きました。

委員会	年	令和7年(2025年)			
		日程	視察先	視察項目	視察内容
総務	5月21日 ～ 5月23日		上尾市(埼玉県)	子ども子育て複合施設AGECOCOについて	施設の概要、課題や効果検証等について調査しました。
			宮崎市(宮崎県)	まちなか投資倍増プロジェクトについて HAROW(広島通及び高千穂通)について	計画策定の背景、課題や効果検証等について調査しました。
			都農町(宮崎県)	都農町デジタル・フレンドリー事業について	事業の概要、導入時の課題等について調査しました。
健康福祉	6月30日 ～ 7月2日		豊田市(愛知県)	SIBを活用した介護予防事業 「ずっと元気!プロジェクト」について	事業の概要と現状、成果と実績や課題、他機関との連携等について調査しました。
			神戸市(兵庫県)	困難を抱える妊産婦支援事業について	事業の概要、事業費や支援の現状、官民連携等について調査しました。
			みやま市(福岡県)	ワンヘルス推進宣言について	事業の概要と現状、成果と実績や課題、他機関との連携等について調査しました。
文教社会	4月23日 ～ 4月25日		倉吉市(鳥取県)	ポップカルチャーを活用したまちづくりについて	官民一体の取組や成果等について調査しました。
			伯耆町(鳥取県)	スクールバス事業について	事業概要や事業費・運営方法等について調査しました。
			日古津村(鳥取県)	ミライトひえづについて	整備・管理手法や今後の取組と課題等について調査しました。
			安来市(島根県)	伝統芸能の保存と担い手づくりについて	取組の成果と課題や施設の概要、整備手法・施設運営等について調査しました。
建設	5月21日 ～ 5月23日		芦屋市(兵庫県)	無電柱化の取り組みについて	事業の経緯、導入の効果、地域住民の評価及び課題等について調査しました。
			広島市(広島県)	ごみ処理施設(中工場)について	施設の概要、事業費や現況、課題等について調査しました。
			名古屋市(愛知県)	名古屋駅周辺のまちづくりについて	事業の経緯、概要や今後の取り組み等について調査しました。
議会運営委員会	7月14日 ～ 7月16日		奥州市(岩手県)	議会改革の取り組みについて	所信表明からの議長マニフェストの公開、常任委員会所管事務調査をベースにした政策サイクルの展開等について調査しました。
			大崎市(宮城県)	議会改革の取り組みについて	議長選の所信表明、議会基本条例の検証体制、大学生との意見交換会等について調査しました。
			戸田市(埼玉県)	議会改革の取り組みについて	本会議、委員会での議論等における聴覚障がいがある議員への対応や工夫、議長選の所信表明、議会におけるICTの活用、市議会モニター等について調査しました。

～常任委員会の活動状況～

町田市議会では、常任委員会の活動として、市内の各種団体の皆さんと懇談会を開催し、市民と議会の意見を交換する場としています。懇談会で出された意見については、議会活動に反映させていただきます。7月までに開催した懇談会は次のとおりです。

日付	団体名	内容	対応した常任委員会
6月24日	町田市身体障害者福祉協会	町田市福祉輸送サービス共同配車センター制度について 等	健康福祉
6月24日	町田市障がい児者自立支援研究・研修会	町田市障がい者青年学級の今後について 等	文教社会

6											月
25 水	16 月	13 金	12 木	11 水	10 火	9 月	6 金	5 木	3 火	2 月	日
議会 本会議 運営委員会	常任委員会 (文教社会・建設)	常任委員会 (総務・健康福祉)	本会議(質疑)			本会議(一般質問)		本会議(一般質問)	議案説明会	議会 本会議 運営委員会	内 容
3	52	1		27	2	12	23	4		1	傍聴者数:125名

◎6月定例会の日程

～電子書籍版もご覧ください～

「町田市議会だより」は、市議会ホームページ上で、PDF形式もご覧いただけます。

また、「カタログポケット」、「マチイロ」、
「TAMA ebooks」での電子書籍版を掲載しています。右の市議会ホームページ内のリンクよりご覧ください。



◀市議会だよりのページ▶

X(旧 Twitter)で発信しています!

町田市議会(町田市公式)
@machida_gikai

議会の情報などをどんどん発信しています。
右上の2次元コードより、フォローをお願いします!

